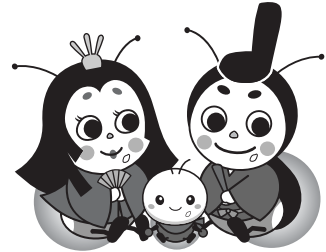




まちづくりのリーダーを育てる ルッチ大学第6期生募集!

ルッチ大学は、楽しく学びながら人を育てる
まちづくり大学です。
この大学での出会いとまなびが、
あなたの人生や地域の可能性をさらに豊かなものへと導きます



ルッチ大学とは

市では、明日の地域を担う※人財（まちづくりリーダー）を育てる市民大学として、「学習の成果をまちづくりに生かす」をコンセプトとした「ルッチ大学」を開校しています。

10月からスタートするカリキュラムでは、学生間の交流の機会や現場でのフィールドワークを充実し、地域での新しい出会いとつながりを大きな糧としながら、まちの課題整理と協働のポイントを探索します。

※「人財」とは「人材」をもとにした造語で、「人は財産である」という意味を含めてこの言葉を使用しています。

「ルッチ大学」名前の由来

ルッチは、米原市のシンボルである「ホテル」を意味するイタリ語のルッチオーレを略したものである。それぞれが個性を出して活躍し、一人ひとりが光輝きながら、生き生きと元氣あふれる市民主役のまちをめざして、名付けられています。

ルッチ大学の特徴

多彩な講師陣と学習形態

まちづくりのエキスパートを全
国から講師として迎え、座学だけでなくワークショップや視察など、多彩な学習形態を展開し、まちづくりの実践につながるカリキュラム構成が大きな特徴です。

2年間の学習過程

ルッチ大学では2年間でゆっくりじっくり学びます。

1年目は現代的な課題やまちづくりの実践事例を中心に学び、2年目は、風土を生かした企画立案やまちの課題解決について、グループワークによる事例研究等を行います。

3つのジャンルで総合的に学習

多彩な講師陣が魅力です！

ひとつづくり

地域改革の仕掛け人の取り組み事例を学び、まちづくりへのモチベーションを高めます。また、学生間の交流を図りながら実践力をつけるための事例研究を行います。

地域改革の仕掛け人

- 村落集合体の試みー新しい「クニ」の形
関原 剛氏 (NPOかみえちご山里ファン倶楽部 専務理事)
- 半農半Xという生き方
塩見 直紀氏 (半農半X研究所 代表)
- 地域や家族の絆を大切にするまちづくり
畑野 秀樹氏 (地域包括ケアセンターいぶき センター長)

事例研究コーディネーター

上田 洋平氏 (滋賀県立大学地域づくり教育研究センター 研究員)

まちづくり

まちづくりの具体的手法を学ぶほか、現代的課題への理解を深めます。また、行政職員や専門家等と、まちの課題整理と協働のポイントを探ります。

- 地域に元気をつくろう
野尻 博氏 (有 作芸人磨心事務所代表取締役、NPO全国元気まちづくり機構理事長)
- 森と風のがっこう
吉成 信夫氏 (NPO岩手子ども環境研究所 理事長)

風土に学ぶ

地域の宝や地域課題について再認識し、それらをいかにまちづくりに取り入れるかを考えます。

- 目からウロコの米原学
中井 均氏 (NPO城郭遺産による街づくり協議会 理事長)

◎講師や講義内容は変更することがあります。

入試はありません

18歳以上なら市内外問わず、
だれでも参加出来ます。

こんな方にもお勧めします！

自治会や地域のグループ

次代のリーダー候補を送り込んでみてはいかがでしょう。後継者育成の観点のみならず、大学で築き上げられた人脈等の「つながり」が、地域のまちづくりの貴重な財産になるはずですよ。

企業や行政機関

従業員(職員)研修の一環として、職員の方を派遣してみませんか。また、地域課題への気づきや市民ニーズの把握、調査研究等、ルッチ大学で学びのコラボレートをしてみませんか。

退職シニア世代の方

定年を機に、地域での生きがいを探しておられる方は、迷わずルッチ大学へ。あなたの知識や経験を生かすチャンスです。

学生の声

グループ研究を通して身近な地域にたくさんの知り合いができました。いろんなことに積極的になったような気がします。

今まで関心のなかった分野も学ぶことができ、視野が広がりました。知らなかったことを知る喜びを感じています。

2年目の事例研究に入って、学生同士の交流が増え、ますます面白くなりました。



7月10日に開催された公開講座の様子

ルッチ大学第6期生 募集概要

- 学習期間 平成23年10月～平成25年9月の2年間（全36講義）
- 開講日 毎月第2・第4火曜日 19時30分～21時30分に開講
- 学舎 ルッチプラザ（米原市長岡）
開講日程および場所については、講師や講義内容等により、変更することがあります。
- 募集定員 35人
- 学生資格 まちづくりに関心がある18歳以上の方で、継続して学習ができる方。
市内外を問いません。
- 授業料等 1年次10,000円 / 2年次10,000円（活動保険料含む）
現地研修にかかる費用は、別に実費負担となります。
- 申込期限 平成23年9月30日（金）
- その他 詳細の募集要項は、米原市公式ウェブサイトに掲載するほか、市内の公民館および各庁舎窓口に設置します。

【お申し込み・お問い合わせ先】 ルッチ大学事務局（教育委員会生涯学習課）
TEL 0749-55-8106 FAX 0749-55-4556 ✉manabi@city.maibara.lg.jp